



4月17日(金)から学校図書館は開館します

1年生の皆さん、入学おめでとうございます。2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。新学年が始まり、教室に一年の目標を掲げたりしていると思います。特に1年生の皆さんは期待に胸をふくらませていることでしょう。皆さんが楽しく充実した中学校生活を送るのを学校図書館も応援しています。そこで、新学期におすすめするのが次の2冊です！

新学期 おすすめの本

中学生になったら、試験もあるし部活もあるし、どんなふうに勉強したらいいか不安に思っている新中学1年生と、中学に入ってから、まだ自分の勉強の習慣が身に付かず、試験といえば毎回一夜漬けを繰り返している生徒必読！

『今すぐできる！ 中学生の勉強法』 親野智可等 著

「勉強やったの？ いつやるの？」こんな言葉を言われるのは、本当に不愉快ですね。そもそも親からあれこれ言われなくたって、勉強の必要性は皆さん自身がよくよく理解していることでしょう。この本では、勉強の悩みを解決するヒントをいろいろと提案します。

- 第1章 家での学習が工夫でうんとラクになる
- 第2章 授業と教科書をとことん活用しよう
- 第3章 「楽勉」で楽しくラクラク底力アップ！
- 第4章 学力アップの裏ワザ
- 第5章 勉強がツライという君へ



私立探偵が読書ざらいのおいっ子のために書いた英国でベストセラーのスパイ・アクションシリーズ!!
チルドレンズ・ブック賞受賞作。

『英国情報局秘密組織 CHERUB 』 ロバート・マカモア 著

突然孤児になったら？そして、そんなあなたに「スパイにならないか」という話が舞い込んだらどうするだろう？

CHERUB(チェラブ)は英国情報局の裏の組織。組織の存在は極秘にされており、公には存在しないことになっている。エージェントは全員10歳から17歳までで、きびしい訓練を経て英国政府の秘密情報捜査官として、世界各地で活躍している。

情報収集の世界は、チェラブが誕生した第2次世界大戦終結直後から現在にいたるまで、数多くの技術進歩をとげてきたが、チェラブの存在理由は当時も今もただひとつだ。大人は、自分の動向が子どもにスパイされているなどとは、夢にも考えない。

「Mission1:スカウト」

両親を失ったジェームズは最愛の妹ローレンとも会えなくなり、つらい毎日をおくっていた。そんなジェームズの前に、CHERUB(チェラブ)を名乗る組織があらわれる。きびしい訓練をへてスパイになったジェームズの初ミッションはテロ組織の情報をさぐることだった……！

続編として Mission2～9もお楽しみください。



4月23日はこども読書の日 4月23日(木)～5月12(火)はこどもの読書週間です。

今年の「こどもの読書週間」の標語は「本は キラキラ 万華鏡」です。

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に始まりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、2000年より、今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。

こどもの読書週間で、本を借りた人にしおりをプレゼントします。



昨年度の豊中人気本



『源氏物語』 紫式部 (角川つばさ文庫の他にも多種あります)

わたし、ゆかりの姫。母上はわたしを産んですぐに亡くなられたので、ばさまと一緒に暮らしてる。わたしの願いはばさまの病気が良くなること、それから、あの方にもう一度会うこと。ひとめ見たら忘れられないほど美しく光かがやいていて、でも、どこかはかなく消えてしまいそうに見えたの……。日本人が千年愛し続けてきた物語が新たによみがえる。“いちばん最初に出会う”「源氏物語」。

『モンスターハンター』 ゆうきりん・氷川慧一

大人気ゲームの小説版。ファンタジー、冒険、ゲームが好きな人におすすめ。

(氷上慧一版『魂を継ぐ者①』より)

少年キオは、亡き父のような強いハンターを目指しジャンボ村にやってきた。どうなるキオのハンター修行！？



- ★ 図書館の本は、一人2冊、一週間まで借りることができます。
- ★ 「禁帯出」の赤いラベルが貼ってある本(辞典類・図鑑類・漫画など)は、貸し出しできません。図書館の中で閲覧してください。
- ★ 「禁帯出」本以外は、すべて貸し出しできます。借りたいときは、必ず貸し出しの手続きを行ってください。
- ★ 本の返却期限を守り、返却するときも所定の手続きをとってください。手続きをしないと、返却されたことにはなりません。紛失の原因にもなるので、気を付けてください。
- ★ 毎月図書館便り「らいぶらりい」と図書館カレンダーが各クラスに掲示されます。大切なお知らせも載っていますので、必ず読んでください。



本を読まなくても生きていけます。でも、本を読めばあなたの世界は無限に広がり、あなたの生活はきっと今よりも楽しく、あるいはラクにそして自由になります。「面倒なこと」を避けてばかりいたら、本当に楽しいことは見つからないのです。そう言われてもピンとこない？ 何ごとも、まずやってみなくちゃ！ 結論はそれからです。

さあ、図書館に足を運びましょう。1年間よろしくお願いします！